
PF-CV101B

バリフォーカルレンズ搭載41万画素カラーIR屋外カメラ

取扱説明書



ご購入頂きありがとうございます

この度は株式会社日本防犯システムのCCDカメラをご購入頂き、誠にありがとうございます。

株式会社日本防犯システムは、時代とマーケットが求めるセキュリティカメラシステムの販売を通して、全国のユーザーに高品質製品を提供して参りました。株式会社日本防犯システムでは、より良い製品を提供する為に、事前の通知なしに製品の仕様および文書を変更する事があります。付属品・部品・外観を含む製品は全てのユーザー様にご満足して頂くようデザインされています。また、最善の状況で製品を使用できるように本書を良くお読み下さい。取扱説明書に記載された内容以外の用途及び方法で使用された場合は、保証対象外となる場合がございますのでご注意ください。

目次

使用上の注意事項	3
製品特徴・仕様	4
機能調整方法	5
機器取付方法	7
カメラ配線距離について	8

使用上の注意事項

- カメラを落としたり、衝撃や振動にさらしたりしないよう注意してください。また、分解したり、不安定な場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。
- テレビ・無線送信機・磁石・電気モーター・トランス・オーディオスピーカーなどの近くにカメラを置かないでください。上記の機器から発生する磁気がビデオ画像に影響を及ぼす可能性があります。
- ヒーターなど熱を発生する機器の近くにカメラを設置すると、高温のためカメラが変形したり、変色したりすることがあります。カメラは温度が-20℃から50℃までの環境化の場所に設置してください。
- 使用、不使用のいずれの場合でも、カメラを日光など極端に明るい対象物に向けしないでください。故障の原因となります。
- PF-CV101Bは防雨タイプのカメラとなっており、カメラモジュール部分は密閉されております。但し、カバーを調整以外など必要以上に外したりすると、湿気や水滴がカメラ内部に侵入し故障の原因となります。
- 本製品を取り付ける場合は必ず弊社推奨の電源装置又は電源アダプターをご使用下さい。
- 電源コードは傷つけたり、加熱したり、引っ張ったり、重い物を載せたり、はさんだりしないで下さい。電源コードが破損し火災・感電の原因となります。
- カメラ本体には防雨加工が施されておりますが、配線ケーブルとの接続部には、防滴ではございません。屋外にてご使用の際には、収納BOXにて配線して頂くなど防雨加工を必ず行なってください。
- 赤外線ライトの寿命は約6,000時間となっております。赤外線ライトが切れた場合は、販売店までご連絡下さい。(LEDライトの交換は有償となります。)
- 赤外線の照射距離は設置場所や設置環境により変動致します。また設置環境や前面ガラス面の汚れにより、映像が白く濁る事がありますので、必ず定期的なメンテナンスを行って下さい。
- 屋外軒下でもご使用頂けるように防雨加工が施されておりますが、水が直接かかるような場所での使用はお止め下さい。

製品特徴

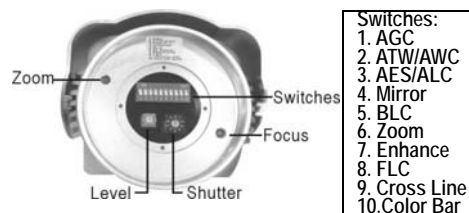
PF-CV101Bはバリフォーカルレンズ搭載41万画素カラーIR屋外カメラです。
バリフォーカル(可変)ズームレンズ搭載なので、お好みの場所をしっかり撮影。
背面からバリフォーカルレンズの調整可能で、カメラレンズ部を開ける必要が無く設置時の作業効率を大幅に向上しております。
又、赤外線投光機を搭載しており、日中はもちろん夜間でも鮮明な映像を映し出します。
赤外線は最大30メートルの広範囲に照射でき、幅広い対象物を捕らえることが可能です。
防雨仕様となっており屋外軒下でもそのまま取り付け出来る簡易設置となっております。

製品仕様

- 水平解像度: 580 TV ライン
- 画素数: 約41万画素
- IP 66 取得
- イメージセンサー: 1/3 インチカラー SONY SUPER HAD CCD
- 最低被写体照度: 0Lux
- 最大赤外線照射距離: 最大 20m(屋内:最大 30m)
- 赤外線消費時間: 約 6,000 時間
- 逆光補正機能: 有り
- オートゲインコントロール: 有り
- ホワイトバランス: 有り
- フリッカレス機能: 有り
- レンズ: 3.3(水平 75 度 上下 65 度)mm ~ 12.0(水平 20 度 上下 15 度)mm
- 使用環境: -20~50°C
- 外形寸法: 85(径) × 160(奥)mm ・約 1000g※ルーフ、取り付けブラケット含まず
- 電源: DC12V 180mA、赤外線 LED 照射時:DC12V 400mA

機能調整方法

■製品内部ディップスイッチ(右図)説明



1. AGC …… 自動映像信号レベル調整機能

映像出力信号を自動的に調整し、出力レベルを一定に保つ機能です。

映像出力信号を自動で一定に保ちたい場合スイッチを「ON」に切り替えて下さい。

※F.L(フリッカレス)機能時は必ずOFFにして下さい。

2. ATW/AWC…… ホワイトバランス調整機能

ATW(オートトラッキングホワイトバランス)又はAWC(オートホワイトバランス)を選定できます。

工場出荷時は“ATW”になっております。

スイッチを“ON”にした場合“AWC”に切り替える事ができます。

※下記設置場所(通常)はATWにてご使用下さい。

設置場所例: 蛍光灯、屋外、ナトリウム灯、トンネル内部

補足: 下記のような設置環境時には、“ATW”での設定を推奨します。

- ・カメラ撮影対象物及び周囲の色温度が高い場合。
- ・カメラ撮影対象物及び周囲が暗い場合。

3. AES …… オート電子シャッタースピード調整機能

個体撮像素子の電子シャッター機能により、入射光量に合わせて素子出力レベルを自動制御する機能です。

アイリスを自動で一定に保ちたい場合「AES」に切り替えて下さい。

※F.L(フリッカレス)機能時は必ずOFFにして下さい。

4. Mirror …… 撮影場所ミラー(反転)切替機能

撮影場所を反転(ミラー)させたい場合使用して下さい。

工場出荷時はMirror OFFに設定してあります。

5. BLC …… 逆光補正機能

逆光撮影したとき、オートアイリス機能などが画面の明るい部分に反応し、アイリスなどが絞られて被写体が暗くなる現象を補正する機能です。

逆光補正機能が必要な場合スイッチを「ON」に切り替えて下さい。

6. Zoom …… デジタルズーム切替機能

デジタル2倍ズームに切り替えたい場合“ON”にして下さい。

7. Enhance …解像度切替機能

解像度品質を状況に応じて調整する機能です。スイッチを“ON”に切り替えることにより、輪郭補正を行い、より鮮明な画像を得ることができます。

※ONにした場合、環境により、解像度レベルが高すぎることによるノイズが発生する場合があります。

8. F.L … フリッカレス機能

照明の点灯周波数と、カメラの垂直周波数との差により発生する画面のちらつき（フリッカー）を補正する機能です。

○50Hz帯地域(東日本)で蛍光灯のチラツキが気になる場合のみ「ON」に設定して下さい。

通常は「OFF」で使用して下さい。

※フリッカレス機能を使用する場合は「AES」「AGC」などの機能は使用不可になりますのでご注意ください。

9. Cross Line … クロスライン(十字線)表示機能

クロスライン(十字線)表示に切り替えたい場合“ON”にして下さい。

撮影画像の水平・垂直レベルを確認・調整時に使用します。

10. Color Bar …色彩カラーバー表示機能

カラーバー表示に切り替えたい場合“ON”にして下さい。接続しているモニターで色彩の確認・調整時に使用します。

■シャッターボリューム調整説明

シャッタースピードを右図の通りスイッチを切り替える事により調整可能です。

Shutter	0	1	2	3	4
Speed	1/60(50)	1/100	1/250	1/500	1/1000
Shutter	5	6	7	8	9
Speed	1/200	1/4000	1/10000	1/100	1/250

■バリフォーカルレンズ調整説明

カメラ背面からバリフォーカルレンズの調整可能で、カメラレンズ部を開ける必要が無く設置時の作業効率を大幅に向上しております。

ボリュームを調整することにより、撮影範囲を自由に調整できます。

「ZOOM」にて画角調整を定めた後、「FOCUS」にてフォーカスの調整を行います。

■製品内部DCLレベルボリューム調整説明

DCLレベル調整とは、内蔵しているレンズの明るさを手動で調整する機能です。

精密プラスドライバーで左に回せば回す程映像が暗くなり、右に回せば回す程映像が明るくなります。

機器取付方法

- 1、カメラ(ブラケット)を設置したい場所に付属ビスにて固定してください。
- 2、BNC コネクタから 75Ω の同軸ケーブルを用いて、映像出力モニター又は録画装置に接続して下さい。
- 3、付属の電源コネクタを使用し、電源を供給してください。
- 4、レンズ調整ネジを使用し、ピント及び撮影範囲をカメラ背面より調整します。
- 5、映像を確認し、撮影場所を調整して下さい。

- ※ 赤外線センサーはレンズ横にございます。赤外線センサー部分を塞ぐと、日中であっても赤外線が照射されますのでお気をつけ下さい。
- ※ 屋外にて配線を行なう際は、配管等の中に配線し、カメラとのコネクタ接続を行いますとよりしっかりと製品保護ができます。
- ※ 赤外線照射距離は設置場所や設置環境により異なります。

カメラ配線距離について

●カメラ施工時の最大配線目安表です。

下記の最大距離以上に配線した場合、カメラ映像が乱れたり、赤外線 LED が点灯しないなどの不具合症状が起こる可能性がありますので必ずお守り下さい。

■映像ケーブル(75Ω同軸ケーブル使用時)

ケーブルの種類	3C-2V	5C-2V	5C-FB
最大配線距離	150m	400m	500m

■電源ケーブル(OP線:DC12Vカメラ電源使用時)

ケーブルの種類	φ0.65	φ0.95	φ1.20	Fケーブル
最大配線距離	50m	90m	150m	150m以上

※配線距離が500m以上になる場合は別途ご相談下さい。

カメラ1台に対して必ず1本のケーブルで配線をお願いします。

(1ケーブルで2台以上配線しないでください)

株式会社 日本防犯システム

(旧：オンセールス株式会社)

本社:

812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1

日本生命博多駅前ビル6F

TEL : 092-481-2125

FAX : 092-481-2204

東京支店:

160-0023

東京都新宿区西新宿 1-14-15

タウンウエストビル8F

TEL : 03-5322-3903

FAX : 03-5322-3887

大阪支店:

540-0012

大阪府大阪市中央区谷町 1 丁目 6-4

天満橋八千代ビル4F

TEL : 06-4790-8488

FAX : 06-4790-8445

製品管理センター:

830-0072

福岡県久留米市安武町安武本3092番地

TEL : 0942-26-0610

